

10月15日 午前九時
柏崎市営陸上競技場

があり、強力な对手を求め
ていたが、戦後急速に強力
となった長野県との対抗競
技を昭和二十六年に行なう
こととなった。

今回は本県の地元の利を
しのぐ長野県の強力が予想
されている。本県は三十九
年国体を目指す強化の一環
としても敗けられない一戦

今井哲夫

“試合の見どころ”

九月中旬現在の全日本十

この第一回大会は、両県選手の旅費、宿泊費、大会運営費の一切を柏崎市が負担し、同市に於て開催することにより誕生した。

以来両県交互に開催することとし、日程、災害その他事情により流会やむを得るため、その成績は極めて興味深いものがある。

柏崎市は、第二室戸台風で大きな被害を受け、台風の競技場の施設は無惨にも崩壊した。「ローマの廃虚で行う第七回大会」は歴史的に開かれようとして

走巾跳に新井政江（赤穂高二）五米五五の二人に対し、新潟側は槍投に⑤秋山卯吉（新大）六六米四六、砲丸投に⑥石原健一（順天大）十四米二八、走巾跳に④佐

島掛藤次郎先生が柏
中に着任しなかつた
ら、哲ちやんは今大
蔵省主計局長。

柏崎市役所総務課長 今井哲夫氏）
越後交通K K 大橋次郎
取締役

哲ちゃんとは、市総務課長の今井哲夫である。彼は私と柏中に入学は同期で百五十人ほどの中一番であった。小林助役も同期で三番。私は殿から三番、三組に分れたら東組の級長が今井、西組の級長が小林、私が西組の新入生の中で一番殿、落新生が七名はどういたが、今井の東組級長、小林の西組級長には入学早々印象が深かった。今井は一年生の時、無理に陸上競技を練習させられた感があり、スポーツはオリンピック選手になろうとする意慾はなかったようであった。一年と二年の陸上対抗競技に一年生を代表して今井も出場したが四百米に途中棄権した。当時の五年は柏中黄金時代の佐藤栄吉、武田剛と当時のインターミッドルで優勝種目を沢山とり全国二位を収めた時であったが、今井哲夫は余り一年の時は関心を持たなかった。柏中二年になった時、佐渡の相川中学から島掛藤次郎先生が着任するや佐藤栄吉選手の出した柏中が余りに弱いのに驚き、あの島掛先生が泣いて陸上競技の選手に訓示したことは余りにも有名であった。この島掛先生の感化を受けたのがべ

少して柏中三年の時落第するところであった。今井も私も柏中二年生の時より母校の代表選手になり他の選手のまねの出来ないほど練習したものだ。一例を挙げれば五年の時修学旅行に行かないで当時強敵の新潟御範学校まで練習に出かけたものであり、これは今井の計画であった。こんな調子であったので今井は一高へは行かず慶応大学の岡田主将の勧誘で慶大に入学し、ここで徹底的なトレーニングを敢行した。私も同じ下宿もし明大スキー部に入ったが、ジャンプで腕を折り競歩

回 数	会 場	県 名	男 子			女 子			合 計
			ト ラ ック	フイ ー ルド	小計	ト ラ ック	フイ ー ルド	小計	
1	柏崎	長野	94	77	171	28	46	74	245
		新潟	90	69	159	43	59	102	261
2	松本	長野	98	75	173	24	45	69	242
		新潟	86	72	158	46	60	106	264
3	高田	長野	85	70	155	30	67	97	252
		新潟	98	77	175	41	38	79	254
4	松本	長野	76	61	137	42	59.5	101.5	238.5
		新潟	98	85	183	24	44.5	68.5	251.5
5	高田	長野	78	77	155	42	64	106	261
		新潟	100	91	191	26	41	67	258
6	上田	長野	84	81	165	24	65	89	254
		新潟	91	87	178	43	40	83	261
7	柏崎	長野 新潟							?

藤ヒロ子（日大）五米五五
 とやや優勢であるが、全国
 高校十傑では長野側のヘン
 マー投の⑤白鳥隆夫（上田
 高）棒高跳の⑥石沢誠司
 （上田高）三米六二、走巾
 跳の②新井 五米五五、⑦
 山浦富士子（塚原高）五米
 四五、円盤投の⑨加藤克子
 （塚原高）三米八五に對
 し新潟側は円盤投④青山田
 春（直江津高）、一一〇米
 ジュニアヘッドルの⑦斎藤
 晃（巻高）にすぎず本年の
 長野の高校陣は今夏全国Ⅰ
 Hにも五種目に入賞し、新
 潟の一種目を圧している。
 この他長野にはベテラン
 短距離の赤羽惟正（中京大
 教）、山田肇一郎（慶大
 跳躍の小口正行（飯山北高
 ）、山田肇一郎（慶大
 投擲の小笠原聖士（松本時
 ク）等が中心となつて若
 選手の陣頭に立っている。

に精進し、今井のトレーナーであり、現在の神宮外苑一周千二百五十メートルの競歩のコースは今井が私物のトレーナーとして見つけたコースである。お蔭で私は五千米競歩日本最高記録二十四分二十四秒を樹立したことがあった。今井は三千米障害で日本最高記録を三年間も更新してオリンピック選出の選手として昭和十一年にドイツのオリンピックに行き、この時島掛先生も自費で今井の激励をかねてドイツへ行かれたし、その前の米国のロスアンゼルスオリンピックにも自費で視察した島掛先生である。この島掛先生に柏中二年から五年まで訓練トウを受けた代表人物が今井哲ちやんである。今彼はスポーツを本気でやるならば柏崎の短大より大学へ行けと言っているそうであるが、東大に入るには高校でスポーツは出来ないと言っている。

であろう。今井は島掛先生の着任がなかったならば試験勉強は無論勉強家で一高東大を目指し勉強が強であつたであろう。そんなつて居れば今は大蔵省の主計局長と言うところであるが、スポーツに精進したので柏崎の市の大蔵大臣である。この今井に感心するところはいかなる地位にあつても満足し、そこで努力を怠らない人だ、大臣だから誰でもすぐ偉いと言つてしまふ型でない。無論政調会長田中角栄大臣には全く尊敬している。人間的に偉いと評価する人は全く正しい、そして人を決してヒガまない、これは学生時代からであり今井と深く交際しているところである。今柏崎市の総務課長として市の大蔵大臣としてスポーツのため活躍している。現在大蔵省主計局長より生きがい働きがいがあると云っている。

て例年になく強力な陣を起している。

これに対し新潟側は前記秋山等の他四〇〇の渡辺正

先に（九月四日～七日）秋田国体の施設準備状況を受入歓迎準備等について並市準備委員会よりその事柄を視察を行つたが、いよ／＼本大会（十月八日～十三日）を視察するための視察団を出発した。

冬季大会を本県新井市で行い、夏季大会を福島県会津若松、宮城県、秋田県（九月十四日～十七日）に於いて行った第十六回国体は、今回の秋季大会をもつてその幕をしようとしている。

かつてはこの年に新潟県が開催の希望をもつたこともあり、近く新潟国体もあることと、割合いに近い都市に於いての開催でもあるため、今度の視察団は県会体では六五〇名にも及ぶ並市前の人員をもつて、全会全種目について派遣されることになった。

記録的にはトラッキンデションさえ良ければ過半数の大会記録は破られる筈特に男女の槍が圧巻で秋山（新潟）の六七米を、沖

（長野）の四五米への挑戦が見もの。又石原（新潟）の砲丸は古豪小笠原（長野）を手対に一米四台の高水準の投技を見せるだろうし、女子走中跳ではオリンピック候補の佐藤ヒロ子（新潟）に対する新鋭新井（山浦

申すまでもなく本市に開催される種目は、一般軟式野球、ハンドボール、それ
に夏季大会の水球が予定さ
れており、今回次の様な視
察団を派遣した。

衛生体育課長 月橋 幸
（全体視察）
国体準備委員 石黒武久
（全体視察）

〃 松原賢治
（一般軟式野球）
〃 入沢藤英
（ハンドボール）
〃 田鹿真一
（軟式庭球）
〃 桑野 勝郎
〃 霜田謙二郎
〃 〃

（夏季大会） 〃 すでに視察すむ

衛生体育課長 月橋 幸
国体準備委員 吉田勝治
飯塚 正
横岡喜一
金子武一
〃 〃

神田惣一郎

理研
原幸子さん
(旧姓地田)

療養所 林 静 江

ポールを追つて真剣な目、七、八年前私達バレーチームもかも忘れてバレーに込む一とき。合はし試合が出来るうになり、ほとんどの試合に出場していた頃、身でできしまった腋を、そしてきびくした作で鋭いタッチ、頭腦なプレーで私達小柄なチームをなやませた相手、チームの前衛レフト、それが原さん、と云うより地田さんと云つた方がみななうおわかりの事と思ひます。

明るい性格は誰にも親しまれ、主将となつてチームの中心となり団体競技に必要なチームワークをとり、落ちついた試合運びとねばり、そして彼女のすばらしい攻撃は何

力と情熱をそまげ何時迄も若さを失わぬ人。

周囲の理解が必要な事は勿論ですが、結婚すると色々な事情でとかくスポーツ等からは遠ざかりがちになつた社会の女子選手の中にあつては戦場をもち、妻として、母としてしてスポーツマンとして今なお、第一線で活躍している。見習うところの多いにある尊敬するスポーツマンの一人です。

選手を受ける影響

まで行われた国体の中
最も小規模なものであ
る。東北地方としては
この県で国体を行うこ
と（昭27・第七回国
宮城、山形、福島の三
）であるこ
なやみとなる問題点が一つ
ある。「宿泊施設」であ
る。旅館が一軒もない会場
地が珍らしくなく、監督
の半数以上の七千余人
が民家宿泊を余儀なくされ
主会場の秋田市で
わずと知れたキャンブ用見
の一式。むろん宿泊施設の
皆無を見越して野宿覚悟の
装備と見た。
途中羽後本莊市で行われ
る第一回スポーツの日の行

国体視察団出発

国体視察団出発

は五百五十軒余りの一般家庭が選手に宿舍を提供する有様で、国体準備に最後まで問題を残しそうだ。

天幕かつ いで視察団

従つて視察員の宿舍は全くお手挙げと云つた所で、秋田市より約一時間半も東北北上した八郎潟付近の森田温泉に、新潟県としてようやく一五〇人程度の宿舍を確保出来た有様である。

しかし三分の二の種目が秋田市より南側で行わる時に、柏崎市と高田市府もはなれた宿泊所より毎日往復することは、時間的なロスや経費の無駄、又交通機関の混雑などから、限られた日数内での視察の効果は上り得ないといふから、本市視察団の一部は七日午前、一時の自動車を駆って出発し

事の視察をも兼ねてのこの視察団の成功を祈りたい。

苦難の六年を切り抜けて開催された秋田国体であるならば、それ以上の規模と東京オリンピック開催年であり、その最終予選となる新潟国体は、参加規模の士なることは勿論、選手の団体に対する意欲は恐しい程に發揮されることである。この時の地元の熱意には秋田国体の何倍の苦難が待ちかまえていることと思う。改めて決意を新たにしたい。

上越高校新人陸上 競技大会

陸上競技最後の大会となるこの試合は、高校二年一年のこれからのびる人達の試合であるだけに、ファイトある試合にならう。

○十月二十二日
市営陸上競技場

上越高校新人陸上
競技大会

陸上競技最後の大会となるこの試合は、高校二年一年のこれからのびる人達の試合であるだけに、ファイナルある試合になろう。

○十月二十二日

○市営陸上競技場

